

指定管理者制度導入施設の管理運営検証結果【検証シート】

			管理No.
施設の名称	県民ゴルフ場	指定管理者	株式会社 山形ゴルフ倶楽部
所在地	山形県最上郡舟形町長沢8067	県担当課	企業局総務企画課
指定期間	令和3年4月1日 ～ 令和8年3月31日		
検証期間	令和7年4月1日 ～ 令和8年3月31日	(電話番号)	(023-630-2237)

検証項目	指定管理者による自己検証	県(施設所管課)による評価・検証	
1 仕様書等に沿った管理・運営業務の履行状況			
① 管理・運営業務の履行状況	①大雪のためオープンが昨年より9日遅れたことや、夏の猛暑により、客足が遠のいたことにより来場者数が大きく減少しました。また、混雑する日に雨天が多かったことも影響しました。企画イベント等は、計画通りに実施しました。また、施設の維持管理についても仕様書に沿って適切に実施しました。 ②老朽化が進んでいる付帯設備の更新は順次実施していただいておりますが、更新時期が迫っている物も多く、特に安全が重視される乗用カートは平成24年製も稼働していることから、不具合が度々報告されています。 ③コース整備に関しては計画通りに実施しました。排水管や水道管の老朽化が進んでおり突発的な漏水が発生するため、対応に追われました。野芝張替えや、人工芝の敷設、コースの美化、カート道路の改修工事を実施しました。現在のコース状況として、令和6年に豪雨被害を受けたコース崩落箇所の修繕がそのまま手付かずであるため、更なる被害の拡大が懸念されます。早期の復旧を県当局と検討していきます。	評 価	《評価の理由》 大雪や猛暑などの天候不順、施設の老朽化が進む中で、前年度比で利用者数は減少したものの、利用者ニーズを踏まえたサービスの改善を図り、安心安全なプレー環境の整備に努めるなど、適切な管理・運営を行っている。
② 管理・運営上の課題、問題点(改善すべきこと)	①今後、県内ゴルファーの減少が更に進み、また、温暖化の影響で猛暑日が増加することが予想されており、来場者数の減少が心配なところです。対策としては現在、多くの企画を実施していますが、その中で若年層の取り込みとして企画した「ヤング優待」は僅かずつではありますが効果が上がっていることから、今後も継続し来場者増加に繋げたいと考えております。また若年層の取り込みを図るためにジュニア企画も継続していきます。 ②除雪用重機や融雪剤散布車は老朽化で故障が多く、除雪作業に影響が出ております。昨年に続き今年も大雪であったことから、除雪用車両と融雪剤散布車の稼働停止はオープン時期の遅れに大きく影響しますので、早期の更新が望まれます。 ③猪による芝の掘り起こしが起きており、コースの広範囲に被害がでています。猪の数が増加していることもあり、被害の拡大が心配なところです。対策として電気柵設置が最も効果的との猟友会の見解もあり、検討が急務です。	《課題の要因・分析》 ・営業開始後25年以上が経過し、施設設備の老朽化が進んでいる。 ・害獣によるコースへの被害が広範囲に及んでいる。	
課題、問題点への今後の対応	・利用者ニーズを踏まえたサービスの改善を行い、適正な管理運営のもと利用者数と収入の確保を図る。 ・施設設備のトラブル発生時には原因を早急に確認し、指定管理者と協議のうえ、適切に修繕・更新等を行う。		
2 利用者からの要望等への対応			
① 意見・要望等及びその対応状況	・ご意見として多いのは、コース整備とレストラン料理についてですが、今期はコース作業の芝管理について多くのお褒めをいただいております。酷暑が続き、散水用の水不足の中、最小限のダメージで抑えたことや、全体的によく整備されていることに対するもので、職員の苦勞が報われた形です。 ・次に多いのが、レストランメニューについてですが、単品メニューについては、値段以上に美味しいとの高評価ですが、セットメニューは「量的に多すぎて食べきれない」「フードロスではないか」等のご意見が多くありました。年齢的に食べられない方に対する配慮に欠けている面がありますので、来期のメニュー作りの検討材料とします。	評 価	《評価の理由》 ・レストランやコース整備について利用者から高評価を受けている。 ・レストランのメニューについて、利用者からの意見を真摯に受け止め、改善を検討するなど適切に対応しており評価できる。
意見・要望等への今後の対応	レストランのメニューやコース管理、お客様対応等、今後も利用者の意見を十分に踏まえた管理運営を行っていく。		
3 指定管理者制度活用の効果			
① サービスの向上	①ヤング割引は、若年層の取り込みを図り企画してきました。昨年度辺りから周知された様子で増加に繋がっています。 ②ジュニア企画は長らく実施していますが、ジュニアプレーヤーが少ないこともあり成果が上がっていませんでしたが、R7年度は前年度の約2倍のジュニアの来場がありました。 ③コンペサービスと水曜日・日曜日の食事付きの人気は相変わらず高く、キャンセル待ちの日が多くなります。来場数が減少する夏場は、土曜祝日も食事付きとし、来場促進を図りましたが、酷暑が続いたことで来場者は減少しました。 ④快適なプレーを提供するためにコースの美化に力を入れました。芝の根付かないティーイングエリアに人工芝を張ったところ、好評でした。	評 価	《評価の理由》 ・若年層の取り込みに向けた企画や利用者の要望を踏まえた企画により、ゴルフ人口の拡大等に寄与している。 ・快適にプレーができるよう、夏場のコース整備や、芝の根付かないエリアに人工芝を張るなどの環境の整備が、利用者から高評価を得ている。
② 経費の節減	・施設や、付帯設備の老朽化は避けられない問題ですが、使える物は修理しながら大切に使用して行くことを心がけております。 ・電気使用量削減のためデマンド監視を導入していますが、空調の効きが悪く、照明も旧式なため、節電効果は上がりませんでした。が、今期3月に空調の更新を進めて頂いたことや、ロビーの照明をLEDに更新していただいたことで今後は電気使用量の削減が期待されます。	評 価	《評価の理由》 設備の老朽化が進んでいる中、経費の節減・管理運営の効率化に努めている。
③ その他(地域の活性化、雇用の確保等)	・従業員は最上地域からの雇用30名、65歳以上の高齢者14名内70歳以上が6名と高齢化が進んでおりますが、ベテランですので大きな戦力となっています。 ・舟形町商工会商品券を取り扱いました。 ・若あゆ温泉券販売・地元の農産物を売店にて販売しました。 ・コンペ賞品は舟形町の特産品や地元商店からも購入しました。 ・舟形町土地改良区の早朝作業に参加(5名×2回)しました。 ・ホールインワン3ヶ所に地元企業から賞品協賛を得ました。 ・地域の祭事には積極的に広告協賛を実施(ヒストリックカー、若あゆ祭りに協賛広告掲載)しました。 ・地域の大型コンペは毎年開催されますが、協賛品提供や賞品手配、メンバーの取りまとめや表彰式まで、できる限りお手伝いさせていただき、地域活性化の一助になれるよう努めました。	評 価	《評価の理由》 地域の施設や関係者と連携した商品販売等への取組みや、地域活動への積極的な参加を通して、地域の振興・活性化に寄与している。
総合的な評価	・事業計画に基づき適正に管理運営が行われている。 ・安心安全なコース管理や利用者の意見を踏まえたサービスの向上、様々な企画を通じた利用者数の増加を図っている。		

- 【評価指標】
- A：仕様書等に定める水準を上回っている等、優れた対応がなされている。
 - B：概ね適正に実施されている。
 - C：部分的に改善等を要するところがあるが、既に対応済み又は対応見込みである。
 - D：仕様書等に定める水準に達しておらず、大いに改善を行う必要がある。

注) 検証項目については、施設の特性等に応じて適宜追加することができるものであること。